



サービス概要資料 & 成功事例集

SERVICE OVERVIEW
& SUCCESS STORIES



私たち株式会社MoMoは、
「日本をUPDATEする」という
ミッションのもと
企業のAI導入をサポートする
プロフェッショナルチームです



社員向け生成AI研修



AI活用 コンサルティング



AIシステム開発



AIインフラエンサー構築

＼ AI導入支援実績200社以上!! ／

銀行 / 介護福祉 / 障がい福祉 / 大学・専門学校 / 幼稚園・保育園 / 税理士 / 弁護士
小売業 / 製造業 / 建築業 / 人材会社 / 営業会社 / システム会社 / コンサル会社 etc...



AI BANKとは？



AI BANK

研修中に**自社専用AI**を構築できるスキルが身に付く
最短1か月で“人×AI 共働”を実現！

現場で動くAIが自社で構築できるように！

過去**150**社**600**名以上の
AI人材育成を行なった研修プログラム

※弊社がAI導入支援を行なった企業数の累計

助成金活用で研修費用

最大**79%OFF**

だから選ばれ続けています！

なぜ“今”なのか？

言語系生成 AI 導入企業（準備中含む）は **41.2%**

前年 26.9 % → 41.2 %、**+14.3 pt** の急伸！

導入企業の**約7割**が“**効果あり**”と回答！

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会「企業IT動向調査2025」速報値

中小企業のDX取組率 **42%**（2024年12月調査）

中小企業基盤整備機構『中小企業のDX推進に関する調査 2024.12』

大手も中小も動いた

——いま始める絶好のタイミング！

研修が失敗する3つの壁



上層部と現場の意識ギャップ

上層部「AIって便利！現場にも使わせたい！」
現場「AIって難しそうだし、抵抗がある...」



研修だけで現場が使わない

汎用的な活用方法を学ぶだけで
実務まで落とし込めない...



成果が可視化されづらい

研修を受けてどのようなことが
できるようになったのか分からない...



AI BANKはこの3つの壁を全て突破！



AI BANK

研修中に**自社専用AI**を構築できるスキルを身につける**業種・業務別**の実践型カリキュラム
30日後には現場でAIが当たり前！

Day ①

生成AIの
基礎知識
(2h)

座学を中心に
これからChatGPTや
他の生成AIを正しく
効率的に扱うための
基礎知識を学びます。

Day ②③

生成AIで
タスク効率化
(4h)

実際に生成AIを操作しながら
実際の業務での活用方法や
ChatGPTや生成AIツールの
効果的な組み合わせについて
詳しく学びます。

Day ④⑤

生成AIの
業種・業務別活用
(4h)

企業が抱える課題を基に
より実践的で具体的な
活用方法について学びます。
またGPTsやNotebookLMの
構築方法についても学びます。

Day ⑥

AI人材の育成と
内製化
(2h)

学んだことを基に
ロードマップを作成したり
情報収集や情報共有について
仕組みを構築し、
AI導入を最適化します。

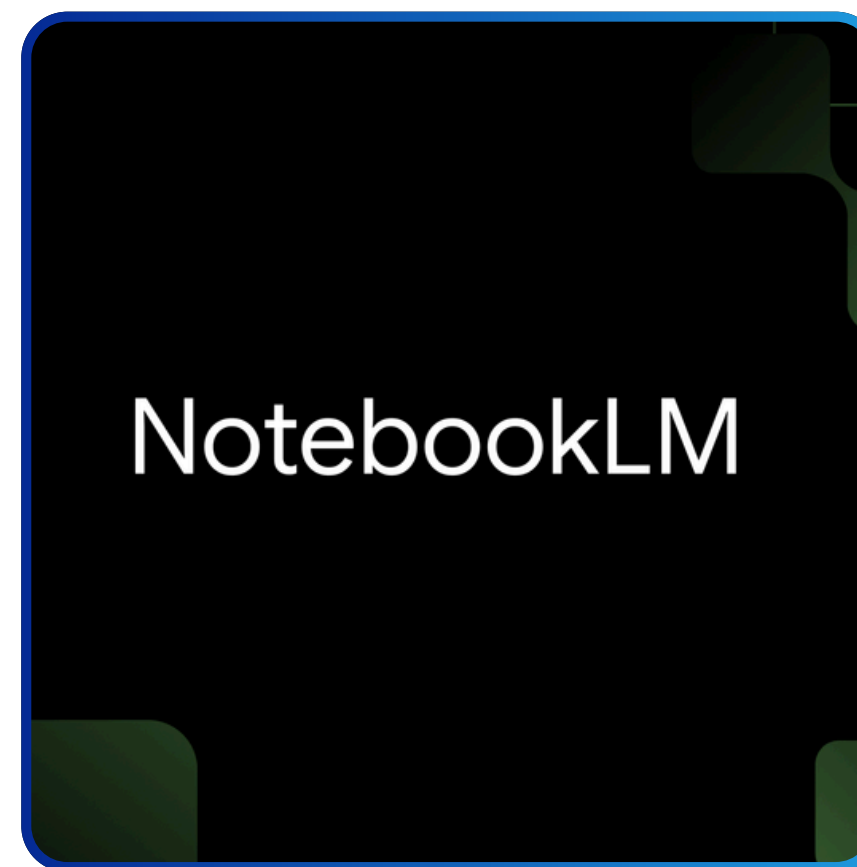
+1ヶ月間アフターサポート

／ 研修中に自社専用AIを構築するスキルが身に付く ／

実践型研修で、業務に合わせてカスタマイズAIを構築するスキルが身に付きます！



ChatGPT



NotebookLM

※ご要望に応じて、Genspark・GammaAI等、
まずは無料でご利用いただける範囲から、他の生成AIツールもご紹介いたします

独自のスキルアップシートでスキルや成果物を可視化

★生成AIスキル評価チェックシート★		あなたの生成AIスキルレベルは・・・ レベル2：AI探求者 10/50
	小項目	チェックリスト
基礎	AIの歴史と仕組み	<input checked="" type="checkbox"/> AIの歴史と評価の変遷を理解した
	AI活用の重要性	<input checked="" type="checkbox"/> AIの活用が注目される理由と自分なりの考え方を持った
	生成AIの特徴と効率化	<input checked="" type="checkbox"/> AIがもたらす社会的影響を理解した
	生成AI利用時のマインドセット	<input checked="" type="checkbox"/> 生成AIの特徴を理解した
	生成AIプロンプトの基本	<input checked="" type="checkbox"/> 生成AIを活用した効率化の例を挙げられる
	課題への取り組み①	<input checked="" type="checkbox"/> 生成AIを正しく活用するためのマインドセットを身につけた
	ChatGPT言語モデル別効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 生成AI利用時の倫理的な課題を理解した
	タスクリストの作成	<input checked="" type="checkbox"/> 効果的なプロンプトの作成方法を理解した
	メール文章/ビジネス文書作成	<input checked="" type="checkbox"/> プロンプト設計の工夫を実践できる
	アジェンダ/議事録作成	<input type="checkbox"/> 1日目の課題に取り組んだ
	アイデア出し/壁打ち	<input type="checkbox"/> ChatGPTの言語モデルを理解し、業務別に適切に使い分けられる
	データ分析/可視化	<input type="checkbox"/> ChatGPTを活用してタスクリストを作成し、優先順位を付けられる
	情報収集/リサーチ	<input type="checkbox"/> ChatGPTを使って適切なメール文章やビジネス文書を作成できる
	資料作成	<input type="checkbox"/> ChatGPTを活用して効果的なアジェンダや議事録を作成できる
応用	生成AI全体の効率化	<input type="checkbox"/> ChatGPTを活用して新しいアイデアを発想し、壁打ちを行える
	課題への取り組み②	<input type="checkbox"/> ChatGPTを活用してデータの分析をサポートし、NapkinAIやGammaAIで可視化の指示を作成できる
	課題への取り組み③	<input type="checkbox"/> ChatGPTとGensparkを活用して効率的に情報収集とリサーチ結果の整理ができる
	タスクの洗い出し	<input type="checkbox"/> ChatGPTを活用して提案資料の内容（文章）を作成できる
	具体的な課題解決方法の立案	<input type="checkbox"/> ChatGPTとGammaAIを組み合わせて資料作成を効率化できる
	生成AI活用の思考と目標	<input type="checkbox"/> 各種生成AIツールを効果的に組み合わせ、業務全体の効率を向上させることができる
	プロンプト作成と改善	<input type="checkbox"/> 2日目の課題に取り組んだ
	GPTsの作成と検証	<input type="checkbox"/> 3日目の課題に取り組んだ
		<input type="checkbox"/> 業界や業務内容を入力して、想定されるタスクを「生成AI活用アドバイザー」GPTsで洗い出せる
		<input type="checkbox"/> 洗い出したタスクに対して、生成AIの活用方法を提案し、自分の目で精査することができる

／ 様々な分野に特化したAI講師を自社で養成 ／



クリエイティブ

西野 愛由

生成AIが引き出す
クリエイティブの可能性をお伝えします！



SNS・福祉
集客・PR

村實 歩生

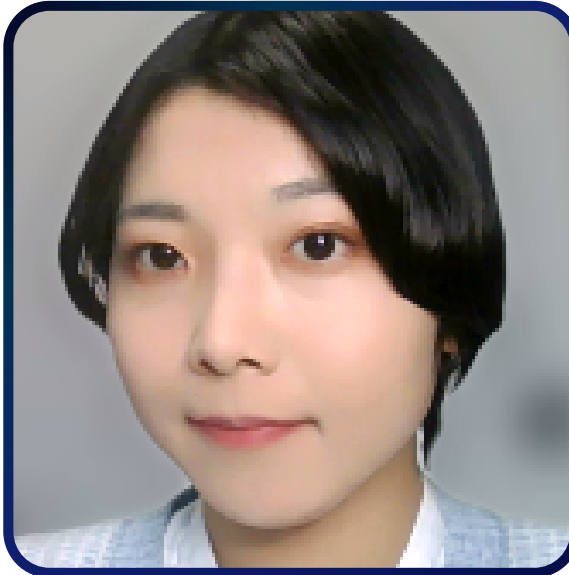
「AI×SNS戦略」で効率的な集客と
ブランド価値の向上をサポートします！



経理・事務作業

有賀 夢乃

AIを活用したバックオフィス
業務の最適化ぜひお任せください！



医療・福祉
SEOライティング

山口 茜

「現場に寄り添うAI活用」
現場の負担を軽減できるような
仕組み作りをサポートします！

成功事例①株式会社FAITH GLOBAL様（不動産）

戦略企画に集中できる時間が創出された！

抱えていた課題

- 物件案内や契約手続きは対面・紙資料が中心で、デジタル化の余地が少なかった
- 担当者1名あたり、1件のSNS投稿ネタ出しに平均1時間以上かかっていた
- プレゼン資料の構成・デザイン調整に時間を費やしていた

導入後の成果

業務の効率化と成果向上を実感！

- SNSアイデア出し時間：**60%短縮**
- プレゼン資料作成時間：**70%削減**
- 提案の質が上がり、**顧客満足度が向上**



鷹取様

私も最初は、“難しそう・関係なさそう”って思っていました。
でも今では、“どうしてもっと早く始めなかったんだろう”って思ってます。

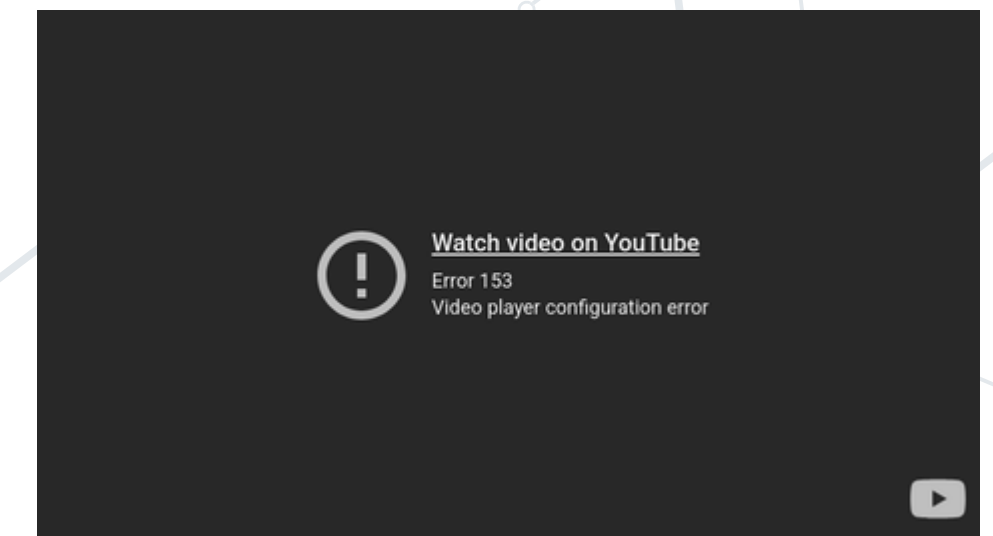
“もっと早く始めればよかった”と思えるのは、しっかり向き合って活用してこられたからこそですね。
早く始めるほど、変化もチャンスも広がっていきます！



AI講師 | 西野

インタビュー動画

<https://youtu.be/BkAWPMlyRik?si=K3J0b2xFQQiFHitZ>



成功事例②株式会社田頭建設様（建築）

よりきめ細やかなサービスに時間を割くことができるようになった！

抱えていた課題

- 工事中の物件管理と並行して提案書や書類作成を進めなければならず、デスクワークが残業になりがちであった
- 新入社員や中途採用者が多く、社内ルールや会社の分からないこと、書類の作り方・提出方法などを解決することに多くの時間が使われていた

導入後の成果

- 業務時間の短縮と、業務の質の向上を実現！
- メール作成や文書作成において、敬語や丁寧語の使い方、背景、記号などの形式的なテンプレートの添付が**数分で完了**
- 提案書作成では、Chat GPTで作成したプロンプトを元にGammaやCanvaを使い、視覚的に分かりやすい**提案書が効率的に作成**



林田様

実践形式の研修で基本操作や応用方法を学び、質疑応答で分からないことは何でも回答してもらえたため、不安が解消された！

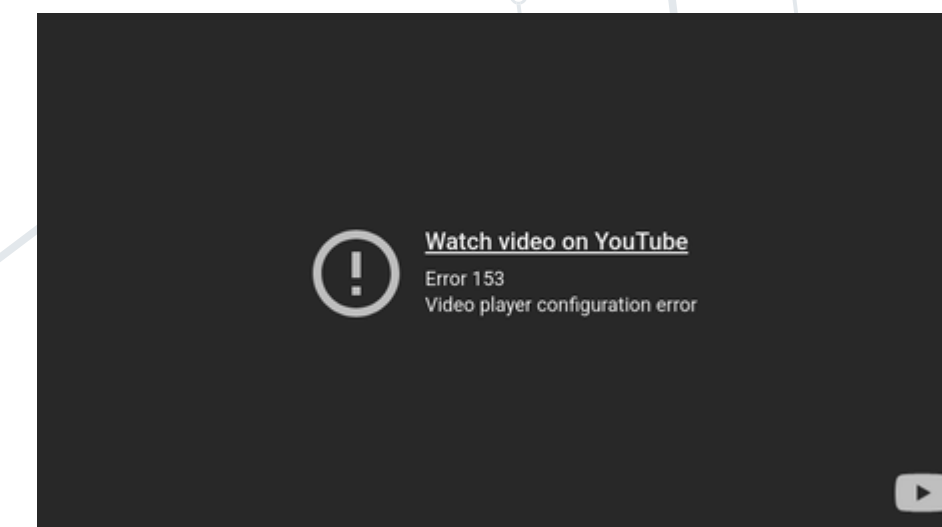
自分が使うだけでなく、他の人がどう使うかという点も研修中から意識してアイデアを出していただきました！
今後もそういった学びを通じて業務効率化を図ってほしいです！



AI講師 | 有賀

インタビュー動画

<https://www.youtube.com/watch?v=a7cdJEEeGtg>



成功事例③株式会社BANG様（介護福祉）

AIは“相談できる味方”——考える力を引き出してくれる

抱えていた課題

- 個人レベルで会議録の要約などには使っていたものの、会社として導入までには至っていなかった
- どの業務でAIと協働していくのか、どこまでAIと専門的な業務範囲のラインを作っていくのか判断が難しかった

導入後の成果

記録の短縮や内容の精度向上！

- より具体的な課題分析、質の高い介護計画の作成
- 自分では思いつきにくい満足度の得られる支援案が生み出せるように
- アジェンダ/議事録の作成が前後30分以上業務効率が向上
- 業務効率化というゴールまでの速度が向上



藤田様

ChatGPTを相談役として活用することで、提案の幅が広がり、思考の整理にも役立っています。サポート人材が不足している中でも、ChatGPTがアイデアを提供してくれるため、支援方法を考える際の助けになっています。

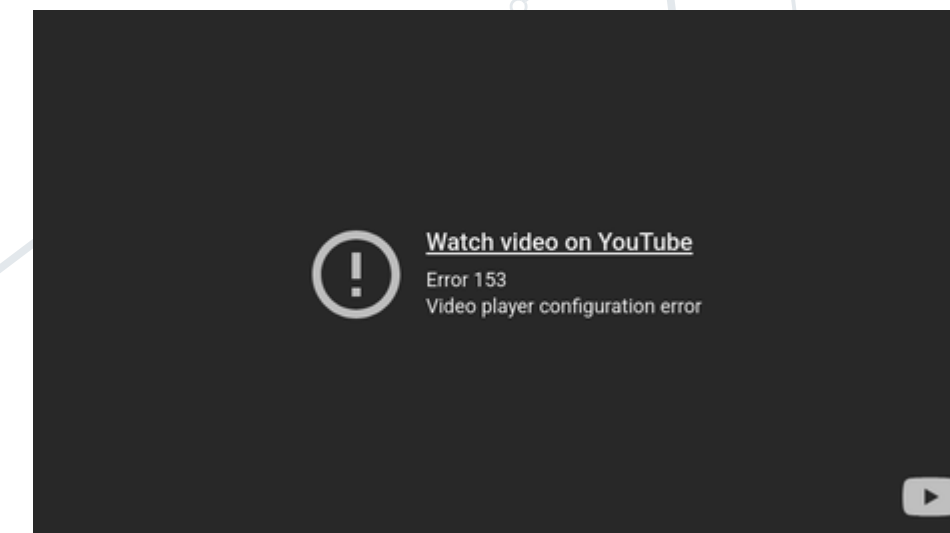
ChatGPTを相談役として活用することで、考えを整理したり、新しい視点を得たりするのは、すごく良い活用方法だなと思います。研修中にも、“AIに質問しながら考えを深められるのが面白い”という声がありましたが、実際に業務でその効果を感じていただけたのは何よりです！



AI講師 | 有賀

インタビュー動画

<https://youtu.be/DBwII8VjmOc?si=yLf7aVBSwIHTgCqy>



成功事例④社会福祉法人野の花学園様（障害者福祉）

AIは実務の中で強力なパートナーとなっています！

抱えていた課題

- 業務効率化、人材確保・育成を担う部署として、限られた人と時間の中でより高い成果を出す方法を常に模索していた
- 研修受講前は、業務を全て自分自身で一から考え、作成するのが当たり前で、時間と労力がかかっていた

導入後の成果

負担軽減と業務効率の向上につながった！

- 議事録や報告書の作成に関して、数日程度かかっていたものが**30分にまで短縮**
- AIを活用することで文書作成やアイデア出しが効率化され、**業務のスピードと質が大きく向上**



阪本様

研修受講中は、毎回「こんなこともできるのか」「こんな風に使うのか」といった驚きと感動の連続でした。プロンプトの工夫による出力精度の向上や、ツールごとの特性を活かした使い分けの重要性を実感しました。

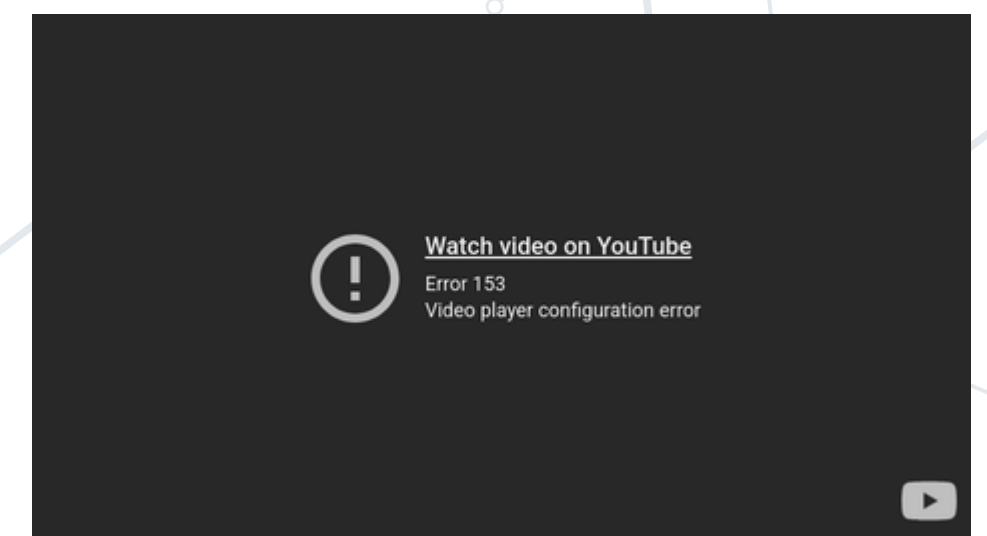
生成AIの可能性を受け止め、「どう業務に活かせるか」を一つ一つ丁寧に考えていただいた姿が印象的でした！今後もAIと一緒に業務の質を高め、組織全体の可能性を広げて行ってほしいです！



AI講師 | 有賀

インタビュー動画

https://www.youtube.com/watch?v=S_9JoBj2yJw



人材開発支援助成金を活用可能！

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆さまへ

新規事業展開やDX推進等の人材育成に 「人材開発支援助成金」が活用できます ～「事業展開等リスキリング支援コース」のご案内～

人材開発支援助成金は、事業主が雇用する労働者に対して訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。「事業展開等リスキリング支援コース」では、新たな事業の立ち上げなど事業展開等に伴い必要となる知識および技術を習得させるための訓練を助成の対象にしています。

支給対象

対象者 事業主：雇用保険適用事業所の事業主
労働者：雇用保険被保険者

助成金の詳細
はこちら →



- 訓練**
- ① 訓練時間数が**10時間以上**であること
 - ② **OFF-JT**（企業の事業活動と区別して行われる訓練）であること
 - ③ **職務に関連した訓練**で、以下のいずれかに該当する訓練であること

- i. 企業において**事業展開を行うにあたり、新たな分野で必要となる専門的な知識および技能の習得**をさせるための訓練
- ii. 事業展開は行わないが、事業主において**企業内のデジタル・デジタルトランスフォーメーション（DX）化やグリーン・カーボンニュートラル化を進めるにあたり、これに関連する業務に従事させる上で必要となる専門的な知識及び技能の習得**をさせるための訓練

注：本コースでは、事業展開などの内容を記載した「事業展開等実施計画」（様式第2号）を職業訓練実施計画書と併せて提出する必要があります。取り組み内容を整理し、具体的な記載ができるよう、事前に準備をお願いします。

注：「事業展開」は、訓練開始日から起算して、**3年以内に実施する予定のものまたは6か月以内に実施したものである必要**があります。

【参考】事業展開の例：新商品や新サービスの開発、製造、提供または販売を開始する 等
デジタル・DX化の例：ITツールの活用や電子契約システムを導入し、社内のペーパーレス化を進めた 等
グリーン・カーボンニュートラル化の例：農業の散布にトラクターを使用していたが、ドローンを導入した 等

助成率・助成額

① 助成率・助成限度額

経費助成率		賃金助成額（1人1時間）		1事業所1年度あたりの 助成限度額
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
75%	60%	960円	480円	

② 受講者1人あたりの経費助成限度額

10時間以上100時間未満		100時間以上200時間未満		200時間以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

注1：e-ラーニング、通信制、定額制サービスによる訓練は経費助成のみです。

注2：定額制サービスによる訓練の経費助成限度額は、受講者1人1月あたり2万円です。（令和6年10月改正）



厚生労働省 都道府県労働局・ハローワーク

LL061001開企03

助成金活用例

例)新規事業のための人材育成を行った場合

課題

1年後に先端技術(IoTや画像AI)を活用した安全監視のためのシステムを設計・開発・販売する事業を新たに立ち上げたいが、現在は対応できる人材が足りない。

実施訓練

- 訓練コース
AI技術の基礎および応用
- 訓練内容
AIの基礎知識、機械学習等の訓練
訓練時間：**30時間**（7.5時間×4日間）
訓練経費：**25万円/1人**
4人受講する場合：**100万円/4人**

助成内容・成果

[助成率・額]

- 経費助成：**75%**（中小企業）
- 賃金助成：**1時間あたり960円**（中小企業）

[左記の訓練内容の場合の例]

- 経費
経費助成：**75万円**（25万円×75%×4人）
賃金助成：**115,200円**（30時間×960円×4人）
- 成果
無事に新規事業を立ち上げることができ、新技術を活用した新製品や新サービスの開発、製造等を開始することができた。

助成金受給のための手続きの流れ

Step0

職業能力開発推進者の選任、事業内職業能力開発計画の策定・自社の労働者に対する周知

- 事業内職業能力開発計画に基づき、職業訓練実施計画を作成する
- 作成した必要書類を**訓練開始日の1か月前までに**管轄労働局に提出する

■ 主な提出書類

所定の様式	<ul style="list-style-type: none"> ● 職業訓練実施計画届 ● 事業展開等実施計画 ● 訓練別の対象者一覧 など
添付書類	<ul style="list-style-type: none"> ● 訓練内容を確認できるカリキュラム ● 訓練期間中の労働条件がわかるもの（雇用契約書の写しなど） など

Step2

訓練実施

- 職業訓練実施計画に基づき訓練を実施する
- 支給申請までに、訓練にかかった経費全額を支払う

- 訓練終了日の翌日から**2か月以内**に、必要書類を管轄労働局に申請する

■ 主な提出書類

所定の様式	<ul style="list-style-type: none"> ● 支給申請書、賃金助成の内訳等助成額を算定した書類 ● OFF-JT実施状況報告書 など
添付書類	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業主が訓練費用を負担したことを確認できる振込通知書 ● 出勤簿、タイムカード、賃金台帳の写し など

[各都道府県労働局の助成金申請窓口]

■ URL https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/toiawase2.html

■ スマホは
こちら →



人材開発支援助成金を活用可能！

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆さまへ

新規事業展開やDX推進等の人材育成に「人材開発支援助成金」が活用できます

助成金活用例

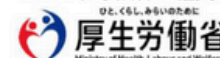
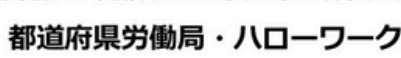
例) 新規事業のための人材育成を行った場合

課題	助成内容・成果
1年後に先端技術(IoTや画像AI)を活用した安全監視のためのシステムを設計・開発・販売する事	[助成率・額] 経費助成：75% (中小企業)

助成金申請はパートナー社労士と共に弊社で行わせていただきます

10時間以上100時間未満		100時間以上200時間未満		200時間以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

注1：e-ラーニング、通信制、定額制サービスによる訓練は経費助成のみです。
注2：定額制サービスによる訓練の経費助成限度額は、受講者1人1月あたり2万円です。(令和6年10月改正)

 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare
 都道府県労働局・ハローワーク
LL061001開企03

支給申請 (最寄りの 労働局へ)	所定の様式 ・ OFF-JT実施状況報告書 など
添付書類	・ 事業主が訓練費用を負担したことを確認できる振込通知書 ・ 出勤簿、タイムカード、賃金台帳の写し など

[各都道府県労働局の助成金申請窓口]

■ URL https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/toiawase2.html

■ スマホはこちら→



中小企業枠の場合の費用イメージ

	項目	単価	数量	合計 (税込)	備考
①	対面型 生成AI研修	¥300,000	5名	¥1,500,000	受講人数は最小3名から
②	助成金申請代行	¥5,500	5名	¥27,500	助成金の申請代行費用として 1名あたり¥5,500頂戴します。
	経費助成			¥1,125,000	経費助成 (5名分)
	賃金助成			¥60,000	賃金助成 (12時間 × 5名分)
	総計			¥342,500	想定キャッシュアウト額

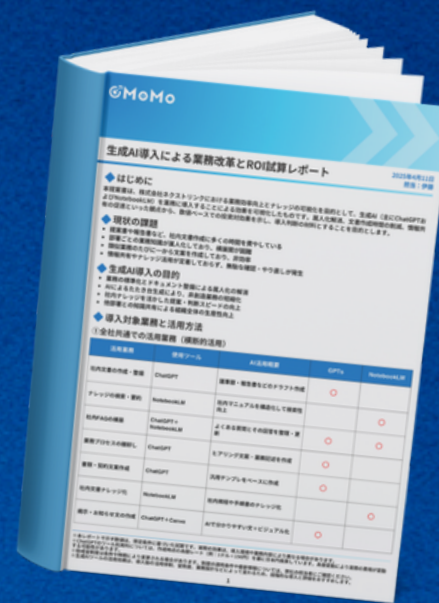
大企業枠の場合の費用イメージ

	項目	単価	数量	合計 (税込)	備考
①	対面型 生成AI研修	¥300,000	5名	¥1,500,000	受講人数は最小3名から
②	助成金申請代行	¥5,500	5名	¥27,500	助成金の申請代行費用として 1名あたり¥5,500頂戴します。
経費助成				¥900,000	経費助成 (5名分)
賃金助成				¥30,000	賃金助成 (12時間 × 5名分)
総計				¥597,500	想定キャッシュアウト額

無料デモ実施中！

無料デモをお申込の方には
御社専用

AI導入に対する 費用対効果試算レポート プレゼント！



簡単**60**秒で入力完了！
無料デモで自社に合った
AI活用方法を即チェック！



<https://momo-gpt.com/demofree-document/>

レポートで分かること

- ✓ 部門別の業務効率化ポテンシャル
- ✓ 年間コスト差益 & 投資回収期間
- ✓ スモールスタート3ステップ
- ✓ リスク対策

